

バージョン6.5における変更点について

1. 管理者画面の構成変更について
2. デバイスコントロール機能の強化
3. プログラム配信タイミングについて

2018年7月23日

1. 管理者画面の構成変更について（1/3）

・各メニューの内容見直しが行われ、画面構成が変更になります

The image shows a side-by-side comparison of the Trend Micro WFS Business Security management interface. The left window displays the 'Current Version' (現行バージョンの画面) and the right window displays 'Version 6.5' (バージョン6.5の画面). A central dark sidebar lists navigation options: Dashboard, Business Security, Users, Policies, Reports, Logs, and Management.

Current Version (Left):

- Navigation: 最新ステータス, デバイス, 検索, レポート, 管理, ヘルプ
- Status: 必要な処理はありません。お使いのデバイスは保護されています。
- Security Risk Summary (過去60日間): 20 既知の脅威 (300% increase), 0 未知の脅威, 0 ポリシー違反
- Event Types (影響を受けた): ウイルス不正プログラム, スパイウェア/グレーウェア, Webレピュテーション, ネットワークウイルス
- Ransomware Summary (過去30日間): 0 ランサムウェアに関連した処理
- Ransomware Details: Web (0), クラウド同期 (0), メール (0), 自動実行ファイル (0)

Version 6.5 (Right):

- Navigation: ダッシュボード, ビジネスセキュリティクライアント, ユーザ, ポリシー, レポート, ログ, 管理
- License: 1 要確認 (ライセンス - お使いのライセンスは53日後に有効期限が切れます)
- Security Risk Summary (過去30日間): 0 既知の脅威, 0 未知の脅威, 0 ポリシー違反
- Event Types Table (影響を受けたエンドポイント):

イベントの種類	影響を受けたエンドポイント	検出した脅威
ウイルス不正プログラム	0	0
スパイウェア/グレーウェア	0	0
Webレピュテーション	0	0
ネットワークウイルス	0	0

- Ransomware Summary (過去30日間): 0 ランサムウェアに関連した処理
- Ransomware Details: Web (0), クラウド同期 (0)
- Business Security Client Status: 1 ビジネスセキュリティクライアント
- Client Details: 1 デスクトップ/サーバ (パターンファイルのアップデート: 0, オフライン: 0)

1. 管理者画面の構成変更について (2/3)

・グループの管理とフィルタ機能について

① これまで表示されていたグループ一覧は「手動グループ」配下に移動します。

② フィルタ機能の追加

- 条件の組み合わせでエンドポイントを検索できます。
- フィルタ条件を保存できます。

③ 2つのフィルタをあらかじめ提供します。

1. 「最新のパターンファイルを使用していないクライアント」
最新のパターンファイルを使用していないクライアントを表示します。

2. 「管理されていないエンドポイント」
Active Directory の設定を有効にしていると、AD配下のエンドポイントでビジネスセキュリティクライアントがインストールされていないエンドポイントを表示します。

ビジネスセキュリティクライアント: 1

+ ビジネスセキュリティクライアントの追加 検索 グループ

エンドポイント	種類	前回の接続日時	IPv4アドレス
10.159.128.12	Windows	6時間前	10.159.128.12

1. 管理者画面の構成変更について（3/3）

・ポリシーの設定について

- ポリシーの設定までの画面遷移は、以下の2パターンになります。
[ビジネスセキュリティクライアント]メニューの画面より操作します。

The screenshot displays the 'ビジネスセキュリティクライアント' (Business Security Client) management interface. On the left, a sidebar contains a menu with a red box around the 'ポリシーの設定' (Policy Settings) icon. In the main area, the 'TEST01' client is selected, and a red box highlights the 'ポリシーの設定' button in the top right. A context menu is open for the 'TEST01' group, with a red box around the 'ポリシーの設定' option. Two callout boxes provide instructions for each path.

【パターン1】
設定対象のグループを選択後、
ここをクリックして「ポリシーの設定」
を選択します。

【パターン2】
設定対象のグループを選択後、
「ポリシーの設定」ボタンをクリック
します。

エンドポイント ↑	種類	前回の接続日時	IPv4アドレス	MACアドレス
<input type="checkbox"/>	Windows	1時間前	10.159.1	50:7B:9D:8F

2. デバイスコントロール機能の強化 (Windows OSのみ)

- 対応可能なストレージデバイス種類が増えます。
 - ストレージデバイス
 - CD/DVD
 - ネットワークドライブ
 - モバイルデバイス
 - ストレージ以外のデバイス
- コントロール可能な権限が増えます。
 - 変更
 - 読み取りおよび実行
 - 読み取り
 - デバイスの内容のみリスト表示
- USBストレージデバイスの権限を**読み取り**や**ブロック**に設定した場合、例外のUSBデバイスを設定し、使用を許可することが可能です。

※制限 「ストレージ以外のデバイス」もブロック可能ですが、その結果はログに記載されません。同様にCD/DVDに対してのブロック処理のみ、ログには記録されません。



3. プログラム配信タイミングについて

- 管理者画面については、2018年8月18日のメンテナンス後、新バージョンの画面に変わりますが、各端末へのプログラム配信は一定期間経過後に開始されます。
(現時点では9月頃を予定しています)
- ・ 新機能は、端末にプログラムが配信されてから利用可能となります。
- ・ プログラム配信を開始した以降にインストールした端末は、はじめからバージョン6.5でインストールされます。
- ・ Hotfix配信禁止設定を施している場合は、配信されません。

